

# 矢作川流域圏懇談会通信（案）

山部会編 vol. 7



発行日：平成 25 年 12 月  
編集・発行：矢作川流域圏懇談会 事務局

## ◆第 15 回山部会WGを開催しました！

12 月 11 日（水曜日）に第 15 回山部会WGが開催されました。  
今回の WG では、山部会で取り組んでいる 4 つのこのうち、今年度WGとして活動している山村再生担い手づくり事例集、矢作川流域圏森づくりガイドライン、木づかいガイドラインについて話し合いました。



日時：平成 25 年 12 月 11 日（水）14:00～16:30  
場所：恵那市上矢作振興事務所基幹集落センター 2F 中会議室  
参加者：26 名（事務局含む）

## ◆主な会議内容

### 1. 山村再生担い手づくり事例集について



山村再生担い手づくり事例集の作成に向けた取材について、取材者からなる取材の中間報告会で出た意見について情報共有を行いました。  
これまで 15 団体にヒアリング調査を実施し、残りの 4 団体についてもヒアリングをすすめていくことを確認しました。  
また、1 月に予定されている地域部会では、取材のレポートを提示し、メンバーからのご意見を募ることが案内されました。



### 2. 矢作川流域圏森づくりガイドラインについて



森づくりガイドラインの作成に向けて、関連する自治体への意向把握結果の報告と、今年度検討するガイドラインの内容について話し合いました。  
ガイドラインについては、その内容を詰める前に、矢作川流域の全体像を把握する目的で「矢作川流域の森づくり」と題する資料を作成し、情報共有を図ることとしました。  
今回は、「矢作川流域の森づくり」について一部の資料が示されました。



### 3. 矢作川流域圏木づかいガイドラインについて



木づかいガイドラインについては、今回はじめてWGに参加する方々との情報共有という面も含めて、これまでの活動経緯とあわせて、作成の目的、意見交換の結果等について共有しました。  
そのうえで、来年度以降、木づかいガイドラインの策定に向けて行っていく作業とその方法について話し合いました。



## ◆お問合せ◆

矢作川流域圏懇談会事務局

〒441-8149 愛知県豊橋市中野町字平西 1-6 国土交通省豊橋河川事務所 事業対策官 西原、専門職 後藤

TEL 0532(48)8107/FAX 0532(48)8100

\*矢作川に関する情報は、矢作川流域圏懇談会メーリングリスト（yahagigawa@ijinet.or.jp）までお送りください。



## ◆話し合いでの主な意見 (・意見 ▶回答)

### ●山村再生担い手事例集について

これまでの取材の情報共有の場である中間報告会の中で出された意見について紹介がありました。

#### ○実施した感想

- ・ 実体験に基づいたアドバイス（1ターンで地域に入ってくる方に向けた心得など）や地域の課題解決手法（空き家対策など）を聞いたことが大変興味深かった。（洲崎）
- ・ 新しい交流が生まれることが次の取組につながることになる。（丹羽）
- ・ アウトプットは年度末の少し前にまとめたイメージでいる。全体会議には暫定版としてアウトプットイメージを配ることを考えている。（洲崎）

#### ○今後の実施予定

- ・ 引き続き、まだ取材を行っていない団体と日程調整等を行い進めていくことが確認されました。また、1月に予定されている山の地域部会で取材レポートを出す予定で編集作業を行うこととしました。



### ●矢作川流域圏森づくりガイドラインについて

ガイドラインの作成に向けて、関連する自治体へのヒアリング結果の報告と今年度とりまとめるガイドライン内容、役割

#### ○実施した感想

- ・ これまでのWGの中で提案してきた資料収集が一部行えた。そのなかで、地域の森づくりに関するPRポイントは様々であることがわかった。（蔵治）
- ・ 今後の進め方としては、「森について」、「制度について」などの分類を行い、議論を進めることがよいと考えている。（蔵治）

#### ○今後の実施予定

- ・ 地形図や植生図などをより見やすくするために市町村会等の表示は可能か。（蔵治）
  - ▶ 市町村行政界の明示は可能。これに加えて、ご意見いただいた矢作川や流域圏のダム、国有林と保安林の表示方法はわかるかたちで表示する。（長谷川）
  - ▶ 図面等のデータ整理については、年内までにメンバー間で照会をかけて意見収集をすることで対応する。（西原）
- ・ 森づくりのPRポイントについては、次回の会議で、岡崎市の取組を紹介してもらうこととする。（蔵治）



### ●矢作川流域圏木づかいガイドラインについて

木づかいガイドラインについて、これまでライフステージごとに木づかいの推進方策について、意見交換をしてきました。

今後は、ガイドラインの作成として市民目線を意識するため、ガイドライン作成にあたっての今後のパートナーとして次の分野の方々を、メンバーから推薦して共同して作成していくことが情報共有されました。

#### ○今後の実施予定

- ・ 今回、はじめてWGに参加する方々を含め、今年度、意見交換を行ってきた内容をとりまとめた「木づかいガイドライン作成関連資料」をメンバーそれぞれでふりかえりしておくこととなりました。
- ・ 今後のパートナーについては、推薦者が根羽村森林組合の今村氏へ連絡することとなりました。

#### ガイドライン作成に向けた今後のパートナー

- ・ 林業普及指導員
- ・ モニターの市民
- ・ 素人山主
- ・ 工務店
- ・ 建築士
- ・ 木工品展
- ・ 木エクRAFTマン
- ・ ナイス等木材流通業者
- ・ 道の駅
- ・ アウトレット商品取扱店



## 今後のスケジュール（予定）と情報提供

次回の地域部会は1月27日（月）に開催します。

